



扶桑電機株式会社

社是「誠実・忍耐・努力」

経営理念

「安全第一の下、高い技術力で社会に貢献し、
優れた経営力により生活を豊かにする」

我々の電気設備工事は重要なライフラインを司る仕事である。
仕事をすることが社会貢献に繋がるものだと認識している。

高い技術力とは、①時代のニーズに応じた技術を速やかに身に付けること。②時間をかけて、たえず100点満点の成績を目指すのみならず、限られた工期と予算の中にあっては、その中で最善を尽くし、合格点をとれる様にすることも今の時代に要求される高い技術力と云える。

優れた経営力の前提は、適正な利益をあげるということである。
その利益をもって、内部留保を高め、会社をより筋肉質にし、永続性を保つ。あわせて働いている役職員に利益還元し、個人個人の生活を豊かにしていく必要がある。

● 当社は社会に対して社会的使命を果たす ために下記を実行する。(ビジョン及びミッション)

当社は「安全第一」の下、高い技術力で社会に貢献し、地域社会の安全・安心な設備を提供する。

当社は地域社会において、社員、取引先、協力会社が豊かな生活を送れるよう、優れた経営力で発展する企業を目指していく。

● 法令遵守の宣誓

当社は、ライフラインを司る工事会社として、社会的責任と使命を自覚し、全ての事業活動において全社員が、適用される全ての法令を現在及び将来にわたって遵守することを宣誓いたします。

● 行動指針・倫理的行動規範 (2013年10月1日制定)

当社は、法及びその精神に基づいて、以下の指針、規範を実践します。

1. 職場倫理の確立と就業規則の厳守
2. 健全な会社運営
3. 法令の遵守(建設業法、電気事業法ほか)
4. 環境保全への取組
5. 情報セキュリティ
6. 地域社会への積極的な貢献
7. 明るく働きやすい職場環境の整備
8. 通報者の保護

上記行動達成の為、当社にCSR委員会を設置して全役職員一丸となって推進して行きます。

(制定の趣旨)

平成28年11月1日に創業60周年を迎え地元横浜のリーディングカンパニーとして法令遵守の意識を高め、企業倫理の徹底を図るべく本行動指針を制定する。